

～四風～

しふう

盈科小学校

学童農園で農協青年部指導のもと、1年生の児童、PTA役員数名参加して、芋植えをしました。菜箸を使って植える珍しい植え方で、悪戦苦闘しながらも秋の収穫を楽しみに一生懸命頑張りました😊

また、2年生の児童はピーマン、トマト、きゅうりを植えました。さっそく翌日から朝の水やりも頑張っています。



親子ラジオ体操

渡良小学校

ようこそ先輩・夢・憧れ



どんなときも笑顔の
渡良っ子を見守るPTA活動



学校清掃作業

学校保健委員会

【目次】

- ・P1 …… 表紙
- ・P2 …… 研修部・母親部研修会
- ・P3 …… 長崎県PTA連合会スローガン
- ・P4 …… 壱岐市PTA連合会
- ・P5 …… 壱岐市PTA連合会単P役員研修会
- ・P6 …… PTA活動紹介／編集後記

No.35 2020.09.29

発行：壱岐市PTA連合会

構成：広報部

住所：芦辺町中野郷西触362番地

電話：0920-45-3713

E-mail：iki1625pta@gmail.com

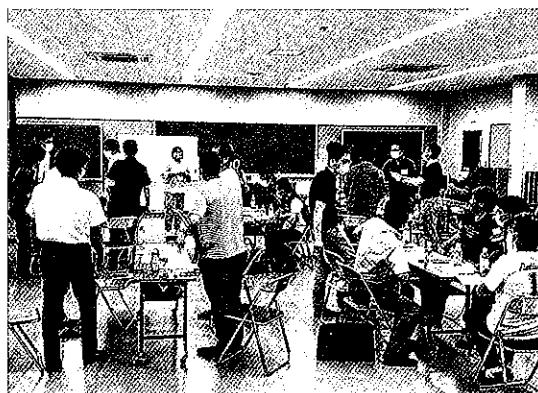
研修部 研修会

令和二年六月二十三日(火)

那賀地区公民館



始めに、藤江会長から、「より良い子どもが育つ環境づくりのために、本研修会を有意義なものにして欲しい」と力強く強調がありました。研修会は、ファミリープログラム「研修部」として活動するため題し、県で特別に研修を受けられたファシリテーターの松嶋純子さんの軽快なトークでスタート。場の雰囲気を和ませるために、短所を長所と自己紹介が行われました。本年度のテーマ決めに入りました。



今回の取材を通して、九十分の時間を使い、初対面のメンバーが話しやすい場を始めて作り、その後のテーマの決定に巴が話しやすいために作成されました。研修会は、ファシリテーターの研修部として活動するため題し、県で特別に研修を受けられたファシリテーターの篠崎康輔さんと事務局の松嶋純子さんの軽快なトークでスタート。場の雰囲気を和ませるために、短所を長所と自己紹介が行われました。

活発な意見が班ごとに発表され、本年度のテーマは

母親部 研修会

令和二年六月二十九日(月)

那賀地区公民館



今年度第一回目の母親部会は、ファシリテーターの立川さんと松嶋さんの進行のもと、お二人の進行に大変感銘しました。県で特別な研修を自費で受けた。研修会は、継続されますが、このように皆様のお力であります。研修会を有意義なものにしていいことを誓い、第一回研修会は終了しました。

始めに、四～五名のグループに分かれて簡単なゲームを行いました。盛り上がりました。次回は、今年度はコロナウイルスで家にいる時間が長かったこともあり、ステイホーム中のエピソードをグループで一人ずつ語り合いました。部員の方々もすぐに打ち解け合い、楽しく会は進みました。

今年度も市P連としての活動に積極的に取り組んでいきたいと思います。今年度も市P連としての活動に積極的に取り組んでいきたいと思います。

【笑顔作りのコミュニケーション】

「笑顔で」「家族会議」「体調管理」などが挙げられ、その中で一番共感できるベスト1を発表し、本年度のテーマは



長崎県PTA連合会スローガン

「つながりあい、分かち合うPTA」

～家庭・学校・地域が協働し、子どもたちの健全育成に努めよう～

長崎県PTA連合会定期総会

令和二年度県P連理事研修会

令和二年度長崎県PTA連合会総会はコロナ禍で書面決議となりました。半数以上の回答により総会成立了。及び議案は全て承認され、会長には昨年度に引き続き山本道雄氏が再任されました。

令和二年度の重点活動目標として（一）これまでのPTAを理解し、

これからPTA組織運営について検討を図る。

（二）PTAの活動に理解と協力が広がるようなPTA組織運営について支援する。
と掲げられ、目標達成のために

（一）諸問題解決のための検討委員会設置・小規模PTAへの支援方法検討・単位PTA運営良化のためのリーダー研修会開催検討

（二）PTAの意義や活動、組織・運営に役立つ情報提供

各PTA相互融和のため県P連ホームページの活用
学校・家庭との橋渡しのための保護者の教育力向上支援

との具体的活動が示されました。
(以上、総会資料抜粋)

七月四日(土)長崎市において行われ、壱岐市からは藤江武宏会長が出席しました。

理事会では県P連の社会教育団体としての役割や各市郡町P連との関わりを再評価するにあたり、三つの委員会を構成した諮問委員会を立ち上げることになりました。

研修では、県P連会長の山本道雄氏がファシリテーターとなり「単・市・町・郡・県 それぞれのPTAの役割とリーダーとしての行動」という演題をテーマにして五つのグループに分かれ討議がなされました。

研修過程として

一 PT Aとは
二 各PT A組織の役割とそれぞれの関わり

三 リーダーとしての役割と行動

四 PT Aの課題や諸問題

が討議され、それぞれ理事(リーダー)になつた経緯や地域性が違う中、活発な議論が行われ、各単Pや県Pが抱える問題等の共有ができ、大変有意義な理事研修会となりました。

活動日程(抜粋)

◇壱岐市内

○第二回理事会 (九月二十四日)

・県P研究大会の報告
・市P研究大会について等

○第二回研修部会 (十一月二十七日)

今後の壱岐市PTA連合会の



グループワークでの討論

◇壱岐市外

○九州ブロックPTA研究大会

○長崎県PTA研究大会

いずれも今年度は中止になりました。

令和2年7月17日（金）壱岐島開発総合センターで出席者86名による壱岐市PTA研修会が行われました。講師に長崎県教育委員会より中野大介様をお招きし『PTAの基本』と題して①まなび合うPTA②つながり合うPTA③わかり合うPTAについて、お話をさせていただきました。壱岐出身ということもあり、和んだ中で研修会が進み、とても有意義な時間でした。最後に「ママのスマホになりたい」という2分間の動画が流れ、我々親のスマホの使い方について、もう一度見つめ直す良い機会になりました。

この研修会の内容をお知らせします。



PTAとは何か？

PTAは自主的で独立した組織による成人教育活動を行う社会教育関係団体である。

PTAは大人の『学び』の場
『大人のあり方』を見直す場

PTAの基本『まつわ』

まなび合うPTA

- ※ PTA会員研修会（単P研修会、研究大会）
- ※ 学級、学年懇親会でのテーマをもらった「おしゃべり会」

- ・メディアやゲームとのかかわり
- ・早寝、早起き、朝ごはん
- ・時間の使い方、休みの過ごし方など
- ・基本的生活習慣
- ・子どもの発達（思春期、性教育）



つながり合うPTA



わかり合うPTA

- ※ 学級・学年懇談会
- ※ 運動会
- ※ 学級レクリエーション
- ※ 文化祭
- ※ その他のPTA活動

《つながり合う》

- ・保護者同士
- ・保護者と先生
- ・保護者と子ども
- ・子どもと先生
- ・保護者と地域の方など

《わかり合う》

- ・顔見知りになる
- ・あいさつを交わす
- ・一緒に話す、語り合う
- ・一緒に活動する
- ・目標の共有など

PTAの『目的』

子どものため

- ・子どもの健全育成
- ・教育環境の整備
- ・学校の支援

保護者のため

- ・家庭教育力の向上
- ・人間力の向上

地域のため

- ・地域行事への参加
- ・地域貢献活動

PTAは家庭教育力向上の場である

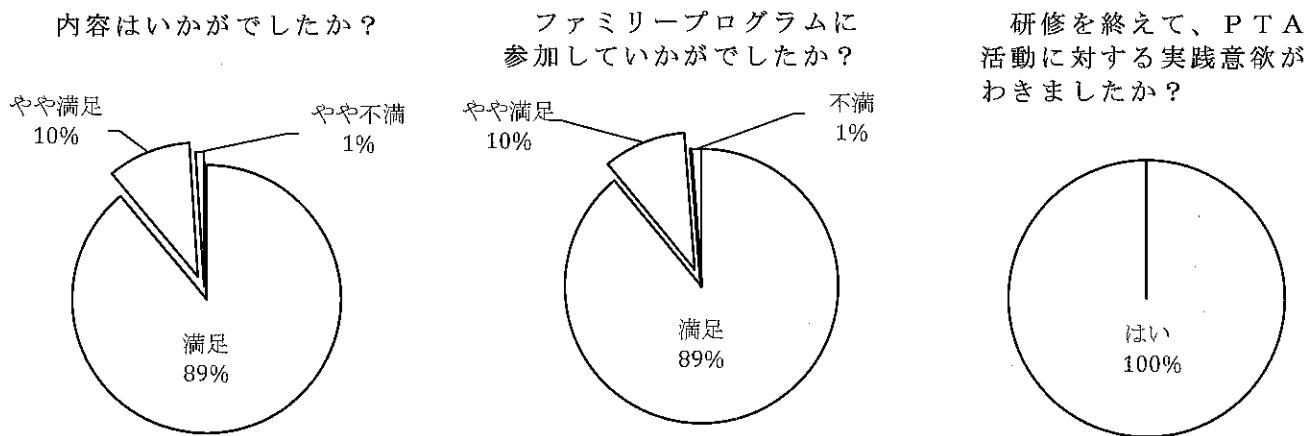
高めよう！『親力』

壱岐市PTA連合会単P役員研修会

「つながりあい、分かち合うPTA」

～家庭・学校・地域をつなげ、協働して子どもたちの育つ環境を作り上げよう～

アンケート結果（研修会出席者 86名 アンケート回収数 82名）

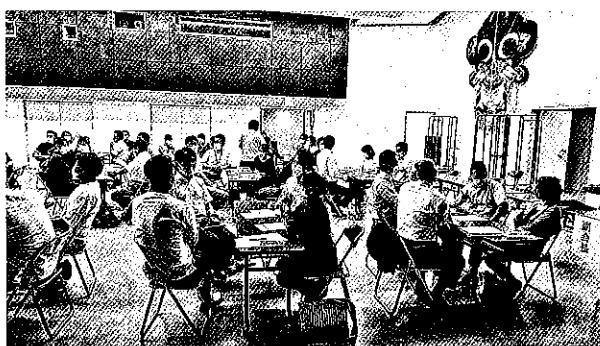


1 今後の研修会では、どのようなテーマや内容を希望されますか？

- メディア
- 親力の高め方
- ファミリープログラム
- SNSとの付き合い方
- コミュニケーションの取り方

2 今回の研修会の感想

- “大人が変われば子どもも変わる”頑張ります！
- PTAは「子どものために」と一番に思っていましたが、自分のためになることを改めて感じました。
- 親として自身を振り返るよい機会となりました。
- ファミリープログラムでは、他の御家庭の話などいろいろと聞くことができ、とても勉強になりました。
- PTA活動はみんなの笑顔のために！



アンケートに御協力いただき、誠にありがとうございました。皆様の貴重な御意見を、今後の研修会等に生かしていきたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。

今回の研修では、子どもたちのメディアの利用や、SNSなどで事件に巻き込まれている現状を話されていました。PTAは子どものためだけではなく、親にとっても大事な成長の場であり、大人の在り方を見直す場でもあると言わっていました。

最後に「大人が変われば子どもも変わる」と言われ、自分自身の意識が変われば接している子どもも変わっていくと話されていました。大変勉強になった研修会でした。

PTA活動紹介

☺かしこくやさしく・元気いっぱいの沼津っ子☺

沼津小学校の児童は今年度41名。沼津の子どもたちを学校・家庭・地域が一体となり、心身ともに豊かでたくましい子を育むために「沼津っ子を育む会」が中心となって活動しています。

構成員は地区の公民館長・老人会長・健全育成会長・婦人部長・体育部長・図書ボランティア・小学校育友会役員・学校代表。活動内容はプール清掃・校内除草作業などの環境美化活動、挨拶運動・通学危険個所の把握と通学路マップの作成・交通安全パトロール、田植え、「生活科『昔の遊び』」などの学習支援、餅つき大会などの行事への参加です。夏には三世代でゲートボール大会の練習も行われています。地域の大人は、子どもたちに故郷の良さが伝わるような地域づくりの取り組みに努めています。



農協青年部と田植え



老人会とゲートボール



昔遊びの学習支援

やさしい子 (笑顔いっぱい)
かしこい子 (夢いっぱい)
たくましい子 (元気いっぱい)

柳小っ子



今年度、柳田小学校では、8月22日（土）に先生方12名、保護者30戸、5・6年児童14名が参加し、学校の奉仕作業を行いました。地区ごとに作業場所を分担し、保護者には学校敷地内と学校農園の除草作業をしていただきました。

開始直後に雨が降り始め、雨が降る中での作業となりましたが、汗を流して頑張る親の姿を見て、一緒に作業する子どもたちの姿がありました。



【編集後記】

今年度は、新型コロナウイルスによる休校措置によって、行事・イベントが中止や延期となり、子どもたち、私たち保護者にとっても、今までの新年度の始まりとなりました。前期発行は郷ノ浦町と石田町が担当し、各学校の活動の様子や本年度の市PTA各研修会等をお伝えしました。

本紙で得た情報等を御家庭でも活用していただければ幸いです。

最後に、御協力いただきました皆様、ありがとうございました。 広報部一同

